

# 大阪府能勢町・豊能町におけるリユース EV を活用した運用実証について

2023年4月21日

能勢町  
豊能町  
株式会社能勢・豊能まちづくり  
株式会社 E-konzal  
EC SENSING 株式会社  
住友三井オートサービス株式会社

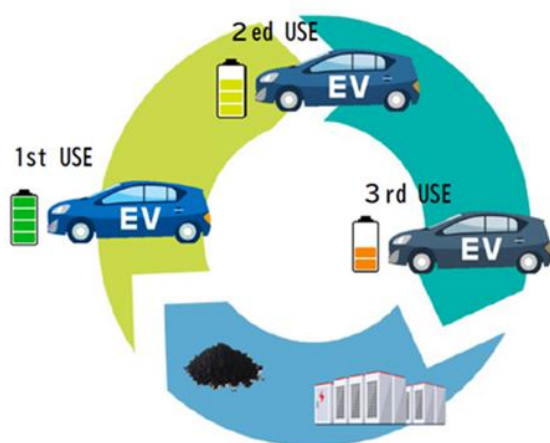
能勢町、豊能町、株式会社能勢・豊能まちづくり、株式会社 E-konzal（イー・コンザル）、EC SENSING 株式会社、住友三井オートサービス株式会社（以下「SMAS」）は、2023年4月より、リユース EV を活用した運用実証（以下「本実証」）を開始します。

## 1. 背景・目的

世界中で脱炭素化や循環型社会実現への期待が高まる中で、限りある資源を有効活用する「サーキュラーエコノミー」の考え方が注目されています。それらの課題を解決する施策の一つとして「1台のEVを長く使い続けるコンセプト」について協議を重ねてきました。本実証は、再リース・再タリースの対象となるリユースEV車両について、公用車としての活用可能性を共同して検証するものです。

リユースEVは新車時と比較してバッテリー性能は低減しますが、用途や条件によっては十分に車両および電源として利用することができます。EVの二次利用・三次利用の可能性を見極めることでEV利用の選択肢を広げ、脱炭素化と循環型社会の実現に貢献することを目的としています。

## コンセプト



- 脱炭素化への貢献
- 循環型社会の実現
- EVの普及・促進

## 2. 本実証の概要

地域における脱炭素化に向けた対応が急務となる中、地方自治体でもEV導入の事例が増加しています。地方自治体では、公用車の走行範囲が限定的となる利用実態をふまえて、今般リユースEVの活用可能性を検証すべく、共同して本実証に取り組みます。6者は、地域の脱炭素化ならびに循環型社会の実現に向けた取り組みを推進することで、地域社会の持続的発展に資することを目指します。

### (1)実証期間

2023年4月より2024年3月までの1年間

※豊能町は、7月より運用実証に参加予定

### (2)実証内容

#### ①テーマ

地方自治体における脱炭素化並びに循環型社会実現に向けた具体的施策としてのリユースEV導入の使用・要件の確立および有効性検証

#### ②検証項目

- ・リユースEVに関する品質・性能面、心理面での課題検証
- ・ガソリン車・新車EV等との経済性に関する比較検証
- ・リユースEVのメンテナンスに関するトレーサビリティ
- ・EVバッテリーの劣化状態などに関するトレーサビリティ

### (3)主な役割

能勢町・豊能町 : 公用車としてのリユースEVの使用実証および各種運用データの提供

能勢・豊能まちづくり : リユースEV充放電データの収集・提供

株式会社 E-konzal : 実証実験の効果検証、取りまとめ

EC SENSING 株式会社 : リユースEVのバッテリー劣化診断

SMA S : リユースEVの提供、仕様・保守要件および利用価値最大化に関する考察

以上

#### 【本件に関するお問い合わせ】

能勢町：総務課（072-734-3036）

豊能町：まちづくり創造課（072-739-3412）

株式会社能勢・豊能まちづくり：会社代表（080-1306-2398）

株式会社 E-konzal：会社代表（050-8884-6510）

EC SENSING 株式会社：会社代表（03-3232-6267）

住友三井オートサービス株式会社：広報部（03-5358-6669）

<参考資料：実証参加6者の概要>

●大阪府能勢町

人 口： 9, 267人（令和5年1月末現在）

町 長： 上森 一成

概 要： 2021年ゼロカーボントウンを宣言。SDGS未来都市として、エネルギーや食糧、人材が循環する里山未来都市の実現に取り組む。第10回グッドライフアワード環境大臣賞学校部門受賞。

Web サイト： <http://www.town.nose.osaka.jp/>

●大阪府豊能町

人 口： 18,377人（令和5年3月末現在）

町 長： 上浦 登

概 要： 大阪都心部より約30km離れた大阪北部に位置し、自然豊かな“いなか”の顔と整備された住宅街の“まち”の顔を併せ持った町。キリシタン大名高山右近の生誕地でもあり、史跡や石仏等も点在。

Web サイト： <https://www.town.toyono.osaka.jp/>

●株式会社能勢・豊能まちづくり

所 在 地： 大阪府豊能郡能勢町宿野437番1

代 表 者： 榎原 友樹

設 立： 2020年7月

資 本 金： 950万円

事業内容： 地域新電力事業、エネルギー事業およびその収益を活用したまちづくり事業

Web サイト： <https://nose-toyono.com/>

●株式会社 E-konzal（イー・コンザル）

所 在 地： 大阪府大阪市北区梅田2丁目4-9 ブリーゼタワー

代 表 者： 榎原 友樹

設 立： 2012年6月

資 本 金： 800万円

事業内容： 環境・エネルギー分野の調査・分析・コンサルティング事業

Web サイト： <https://www.e-konzal.co.jp/>

●EC SENSING 株式会社

所 在 地： 東京都新宿区新宿6丁目27番29号

代 表 者： 代表取締役 逢坂哲彌

設 立： 2019年2月

資 本 金： 815万円

事業内容： 早稲田大学の技術を元に設立したベンチャーで、二次電池診断機能とサービスを提供

Web サイト： <https://www.ec-sensing.com/>

●住友三井オートサービス株式会社

所 在 地： 東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

代 表 者： 代表取締役社長 佐藤 計

設 立： 1981年2月

資 本 金： 136億円

事業内容： 各種自動車・車両のリース業務、上記に関連する一切の業務

Web サイト： <https://www.smauto.co.jp/index.html>